

シーズ分野 基礎医学 外科学・整形外科学・リハビリテーション医学



「歩行障害検出装置および疾患判別方法」



東京慈恵会医科大学 再生医学研究部 太田裕貴講師

関連文献・特許

特願2020-196397

研究概要

歩行：日常生活で極めて基本的、かつ重要な行動

微小な歩行障害で疾患を感知できることを発見！

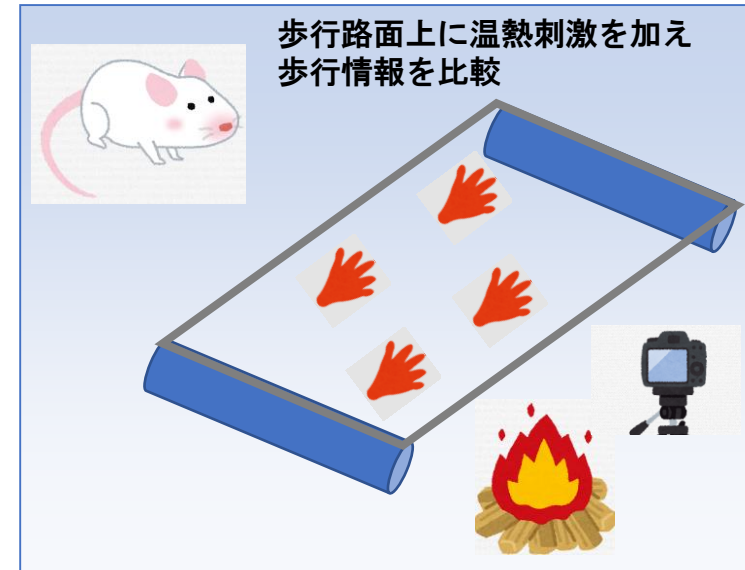
→従来の行動評価では微小な歩行障害を検出できない！



- ・ 虚血モデルラットの作製方法を開発
- ・ 上記を用いて、容易にかつ客観的に歩行障害を検出
- ・ 低侵襲温熱刺激を用いて回復促進（副産物）

研究者からのお願い（ニーズ）

- ・ 本モデル動物の利用
- ・ 判定基準の実装と判定装置の開発
- ・ 判定方法のさらなる精度向上を共同で追求してくださる機関
- ・ 症状改善（リハビリ）方法の検討



お問合せ先：

東京慈恵会医科大学 大学事務部 研究推進課

電話：03-5400-1200（内線2538）

F a x：03-5400-1273

メール：ura@jikei.ac.jp